

『アルプラス』勝手口ドア おおりに止め取付説明書

説明書番号 MI-1388

■本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
お願い	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されますので、「必ず行なっていただく事」を示しています。

■本図は、外観右吊元（R勝手）について図示してありますので、外観左吊元（L勝手）の場合は、本図と左右対称の位置となるように取り付けて下さい。
両開きの子扉に取り付ける場合は、親扉と左右対称の位置となるように取り付けて下さい。

製品記号（おおりに止めセット）
A3XAR1022R/L

用意する工具
●メジャー（物差し）
●ドリル（φ3.5キリ）
●ドライバー

お願い
本商品は、使用時に強い負荷がかかります。部品脱落のおそれがありますので、ネジは確実に締めて下さい。

梱包内容の確認

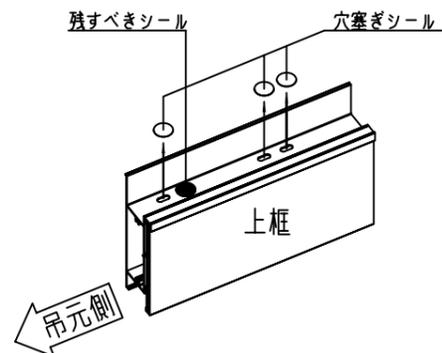
梱包	部品名称	個数
小袋	① おおりに止め	1
小袋	② おおりに止め用ブラケット裏板	1
小袋	③ おおりに止め用ブラケット	1
小袋	④ おおりに止め取付ネジ（M4x10 皿）	4
小袋	⑤ 裏板取付ネジ（M4x10 トラス）	1
小袋	⑥ ブラケット取付ネジ（M4x10 トラス）	2

■おおりに止め取付手順（本体側）

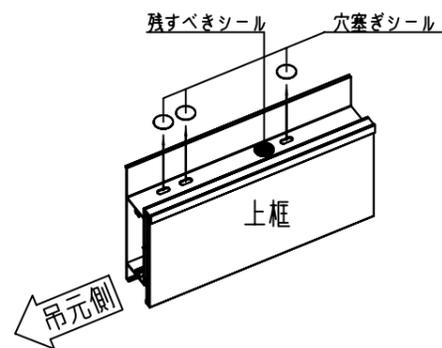
① 上框に取り付けてある穴塞ぎシールをはがします。開き角度により、はがし位置が異なりますので、下図にしたがって、はがして下さい。

お願い
残すべきシールは、決してはがさないで下さい。（穴から水が入り、ドアの室内側に水が漏れる場合があります。）

・通常取り付け位置（開き角度：90°）

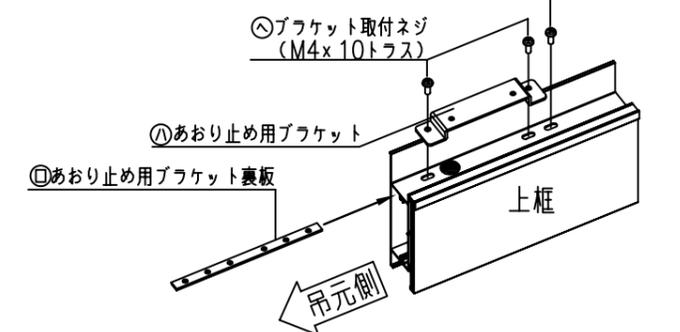


・入り隅時取り付け位置（開き角度：76°）

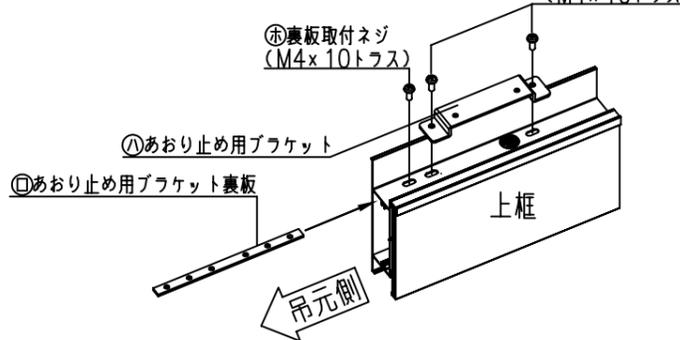


② ② おおりに止め用ブラケット裏板を上框の長穴加工に合わせて⑤裏板取付ネジで取り付けます。（上框内に）その後、裏板に合わせて③おおりに止め用ブラケットを⑥ブラケット取付ネジで取り付けして下さい。開き角度により、取り付け位置が異なりますので、下図にしたがって取り付けを行って下さい。

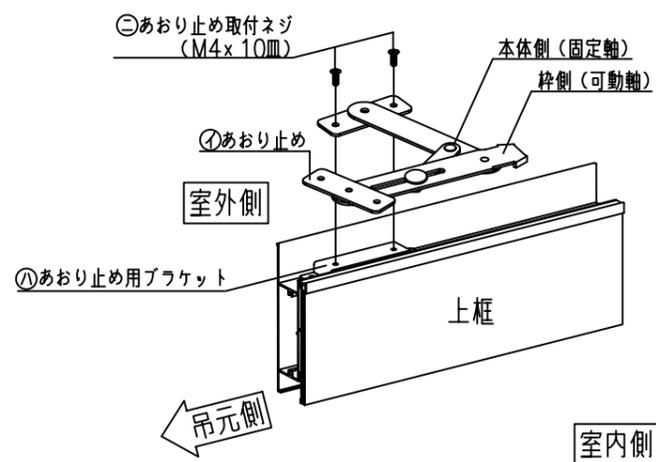
・通常取り付け位置（開き角度：90°）



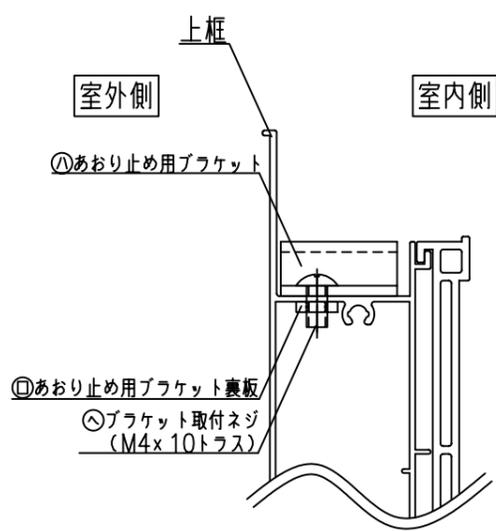
・入り隅時取り付け位置（開き角度：76°）



③ おおりに止め用ブラケットのネジ穴に合わせて、④おおりに止めを④おおりに止め取付ネジで取り付けます。おおりに止めを付ける際は枠側のアームを室内側に向けて取り付けして下さい。

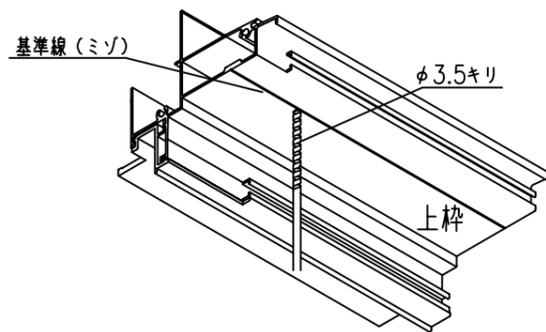


ブラケット及び裏板取付位置



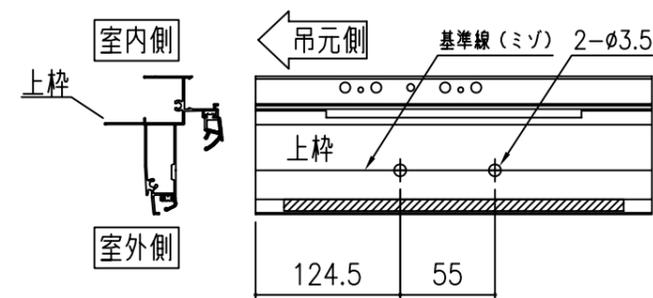
■おおりに止め取付手順（枠側）

① 枠組み立て前に、おおりに止めを取り付ける為の下穴（φ3.5）を基準線（ミソ）上に2箇所あけます。開き角度により、下穴をあける寸法が異なりますので、下図にしたがって穴あけを行って下さい。

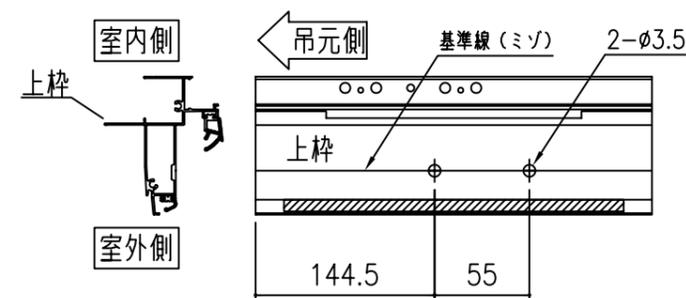


おおりに止め取り付け用下穴位置

・通常取り付け位置（開き角度：90°）



・入り隅時取り付け位置（開き角度：76°）



■調整方法

製品を躯体に取り付け後、上部丁番スペーサーでの建付け調整を行った場合、本体とおおりに止めの固定位置の調整が必要になります。調整は、本体・上框の⑤裏板取付ネジ：1本と⑥ブラケット取付ネジ：2本をゆるめ、下図にしたがって⑤裏板取付ネジの固定位置にて調整を行ってください。調整後は3本のネジを確実に締めて下さい。

